

1 補助事業名

原子力発電施設等研修事業費補助事業

2 補助事業の事業主体

茨城県

3 補助事業の実施場所

いばらき量子ビーム研究センター（那珂郡東海村大字白方162-1）他

4 補助事業の概要

J-PARC及び県ビームライン等の量子線利用の裾野拡大及び技術浸透を目的として、県内に立地する企業の従業員に対する原子力関連技術のレベル向上に資する研修を実施した。

5 補助事業に要した経費及び補助金充当額

イ 補助事業に要した経費	47,923,000円
ロ 補助金充当額	47,923,000円

6 補助事業の成果及び評価

本補助事業により、県内に立地する企業の従業員を対象に各種研修を実施し、受講者262名の中性子など量子線利用技術の習得に大きく貢献することができた。

具体的には、J-PARC及び県ビームライン等の量子線について知見を有する一般財団法人総合科学研究機構に事業を委託し、県内に立地する企業の従業員に対して、基礎コース及び応用コースで合計30回の研修を実施した。

基礎コースにおいては、初学者を対象に基礎的な研修を行うこととし、中性子など量子線の基礎的な内容を座学で学ぶ基礎講義、測定・解析手法等をセミナー形式で学ぶ量子線利用講座、量子線への理解を深めるとともに量子線利用の具体的なイメージを持っていただく施設見学会などを計15回実施した。

応用コースにおいては、基礎コース既修者及び同等者を対象に実践的な研修を行うこととし、受講者ごとに実験課題（テーマ）を設定した上で、準備・利用申請・実験・報告書提出まで一連のプロセスを実際に県ビームラインを利用して行う実習と技術実習を計15回実施した。

また、成果目標として以下の4項目を設定したところ、すべての項目において目標を達成し、県内に立地する企業の従業員に対する原子力関連技術のレベル向上に貢献したと評価できる。

- ・「研修の実施回数」目標値30回 → 実績値30回
- ・「受講者数」目標値250人 → 実績値262人
- ・「研修に対する満足度（受講者へのアンケート結果）」目標値80% → 実績値89%
- ・「地元企業数」目標値35社 → 実績値50社